

# 公益社団法人 全国出版協会 2021年度 事業報告

## 1. 一般情勢

当協会・出版科学研究所調べによる2021年の紙と電子を合算した出版市場規模推計は、前年比3.6%（574億円）増の1兆6,742億円と3年連続でプラス成長となりました。紙の出版市場が、前年に引き続き微減に留まるなか、電子出版は同18.6%増と大きく伸長し、出版市場全体における電子出版の占有率は、27.8%となりました。

紙の出版物販売金額（書籍・雑誌）は前年比1.3%（157億円）減の1兆2,080億円となりました。内訳は書籍が同2.1%（143億円）増の6,804億円、雑誌は同5.4%（300億円）減の5,276億円。紙の書籍がプラスとなるのは2006年以来で15年ぶりです。上半期は、前年のリアル書店休業の影響と巣ごもり需要が続いたためプラスに推移しましたが、下半期は、書籍・雑誌ともにマイナスに転じました。

書籍は、児童書、文芸書、中学学参、語学・資格書などの売れ行きが前年に対しプラスであったこと、価格の上昇と返品率の改善などが好調の要因。雑誌は月刊誌・週刊誌ともに厳しく、内訳は月刊誌が同4.5%減の4,451億円（定期誌同6.7%減、ムック同6.1%減、雑誌扱いコミックス同1.4%減）、週刊誌が同9.7%減の825億円でした。書籍扱いを含めたコミックスは同0.4%増の2,087億円と前年に引き続き好調を維持しております。

電子出版の市場規模推計は前年比18.6%（731億円）増の4,662億円。電子コミックが同20.3%増の4,114億円、電子書籍が同12.0%増の449億円と成長を続けております。

## 2. 協会活動の概況

2021年度の経常収益計は7,262万円（前年比97.9%）、経常費用計は6,617万円（同96.4%）、当期経常増減額は645万円（同117.7%）となりました。この結果、正味財産期末残高は2,121万円（同143.7%）となりました。

入会は4社、退会（解散）は1社、会員数は92社95名となりました。

収入面では、事業収益は2,627万円（前年比105.1%）、このうち刊行物頒布金は2,559万円（同103.7%）となりました。『出版指標年報』の売り上げが前年比119.0%と好調で、『月報』電子配信は通年で216冊の売り上げ（前年より61冊増）となりました。

正会員会費計は935万円、（株）トーハンからの寄付金は3,700万円となっております。出版セミナーは、会場+オンライン対応のセミナーを2回実施しました。

4月にホームページをリニューアルし、掲載内容の充実や各種クレジットカード対応の「ECサイト」の開設などインターフェイスの刷新を行い、8月に会員専用ページをオープンしました。刊行物販売増と会員メリット向上を図った結果、『出版指標年報』の売り上げ増、入会会員増につながりました。

支出面は、前年に引き続き在宅勤務やオンライン取材など効率的な業務体制を強化し、理事会の書面開催や総会の簡素化などにより、経常費用の合計は前年に比べ 249 万円減となりました。

### 3. 会員状況

会員数 92 社 95 名 (2022 年 3 月末現在)

入会 一迅社、積信堂、工パブリック、デアゴスティーニ・ジャパン

退会 日本カメラ (解散)

### 4. 出版物に関する調査研究成果の発表

(1) 出版物に関する調査研究をもとに、以下の刊行物を発行しました。

#### 1) 定期刊行物

出版月報	(月刊)	12 冊
ニュースの索引	(月刊)	12 冊
出版指標 年報 2021 年版	(年刊)	1 冊

#### 2) 不定期刊行物

解説シリーズ「雑誌の都道府県別配送量 2021」	1 冊
出版セミナー講演録	1 冊

『岐路に立つ出版業界

業界横断型組織 出版文化産業振興財団が担うべき使命と挑戦』

(講師 (一財) 出版文化産業振興財団 (JPIC) 理事長 近藤敏貴氏

2022 年 1 月刊)

#### 3) 刊行物購読口数

全誌購読コース	178 口 (対前年 5 口減)
出版月報コース	346 口 ( 同 11 口減)
ニュースの索引コース	54 口 ( 同 6 口減)

#### (2) 出版に関連する講演会の開催

出版産業の現状を分析し将来を考える「出版セミナー」を 2 回開催しました。

##### ○第 1 回出版セミナー

日時	2021 年 11 月 12 日 (金) 午後 3 時~4 時 45 分
	会場+Zoom によるオンライン ハイブリッド形式
演題	『岐路に立つ出版業界 業界横断型組織 出版文化産業振興財団が担うべき使命と挑戦』
講師	(一財) 出版文化産業振興財団 (JPIC) 理事長 近藤敏貴氏
出席者	231 名 (会場 51 名・オンライン 180 名)

○第2回出版セミナー

日 時 2022年3月12日(金) 午後3時～4時50分  
会場+Zoomによるオンライン ハイブリッド形式  
演 題 『持続可能な出版業界を目指して  
コロナ時代の出版活動 ～ポプラ社の取り組み』  
講 師 株式会社ポプラ社代表取締役社長 千葉 均 氏  
出席者 117名(会場29名・オンライン88名)

5. 情報提供(レファレンスサービス・取材対応)

レファレンス・取材対応は下記の通りです。

(1) 照会件数

照会先・取材先	件数	照会先・取材先	件数
出 版 社	39	出 版 団 体	4
新 聞 社	91	書 店	5
テレビ・ラジオ	46	学 校 ・ 学 生	9
一 般 個 人	11	印刷・製本・用紙	8
研究・調査機関	13	図 書 館	5
取次会社	11	業 界 紙	3
官公庁・自治体	4	諸 団 体	11
広告代理店	2	電子出版関連	4
金融・証券	5	Webニュース	2
		合 計	273

(前年度照会件数 258件)

(2) 照会方法

電話197件、メール・ホームページ56件、来所18件、ZOOM2件

6. 文字・活字文化の振興および啓発

(1) ホームページリニューアル実施

ホームページリニューアルを機に、出版統計数値の他、「出版業界の基礎知識」や「新聞書評本リスト」「本や読書にまつわる格言・名言」「出版業界団体の紹介」「出版関連用語集」、e-honと連携した「本日の新刊」「受賞作品の紹介」などを掲載し、読書喚起、文字・活字文化の啓発を行いました。

以上